2017 年 9 月 12 日

報道関係者各位

エーザイ株式会社
MAMORIO 株式会社

認知症の方や高齢者向けのお出かけ支援ツール「Me-MAMORIO」を新発売

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫、以下 エーザイ）と MAMORIO 株式会社（本社：東京都、代表取締役：増木大己、以下 MAMORIO 社）は、9 月 13 日より、日本において、認知症の方や高齢者を対象とするお出かけ支援ツール「Me-MAMORIO」[1]（読み：みまもりお）を発売することをお知らせします。

「Me-MAMORIO」は、近距離無線通信規格 Bluetooth[2]を活用した小型タグです。軽量で丸いボタン形状で、認知症の方や高齢者が携帯しやすいように、上着や帽子に縫い付けたり、鞄や財布などに入れたりすることができます。「Me-MAMORIO」を携帯した認知症の方や高齢者が、アプリケーションをインストールしたスマートフォンを持つ地域住民、または駅などに設置された固定受信装置に近づくと、「Me-MAMORIO」の位置情報が自動的にサーバーに送信されます。ご家族や介護関係者は、「Me-MAMORIO」の位置情報をスマートフォンで確認することができます。また、「Me-MAMORIO」使用者の急なケガや病気などのトラブルに備え、東京海上グループと提携し、ご本人やご家族が利用できる 24 時間電話受付の緊急医療相談や医療機関案内サービスなどを提供します。

総務省の統計では、団塊世代が 75 歳以上を迎える 2025 年には、65 歳以上の高齢者は 3,657 万人、総人口の 30%にのぼると考えられています。また、厚生労働省によると、認知症の方は、2025 年には 65 歳以上の高齢者の 5 人に 1 人となる約 700 万人まで増加すると予測されています。さらに、警察庁の集計では、2016 年に警察に届け出のあった行方不明者のうち、認知症が原因だった人は 15,432 人となり、統計を開始した 2012 年以降、年々増加しています。

エーザイと MAMORIO 社は、2016 年 7 月に「Me-MAMORIO」の開発提携に関する契約を締結し、自治体や地域住民などの協力のもと、実用化に向けた実証実験を行ってきました。その結果、認知症の方や高齢者の自由なお出かけ支援のためには、ご本人が携帯しやすいタグの形状や重量の工夫、および位置情報データの取得精度の向上に加え、「Me-MAMORIO」の活用と併せた、人的ネットワークを含む見守り環境の整備が重要であることが分かりました。

エーザイは、自治体、医療従事者や介護関係者などの協力を得て、2008 年から疾患啓発や医療・介護関係者等による多職種連携などの「認知症と共生するまちづくり」に取り組んでおり、「Me-MAMORIO」活用の前提となる、地域の見守り環境整備の支援をめざします。

MAMORIO 社は、「Me-MAMORIO」と同様の IoT タグ技術を使った紛失防止タグ「MAMORIO」の販売展開を通じて、タグの位置情報把握のための国内最大級のスマートフォンアプリのネットワークおよび駅や百貨店などに固定受信装置を設置した MAMORIO Spot を有しており、「Me-MAMORIO」もこれらを利用して展開することとなります。

エーザイと MAMORIO 社は、「Me-MAMORIO」の普及と共に、地域全体の見守り環境の整備を進め、認知症の方や高齢者が、自分らしさを保ち、住み慣れたまちで自由に外出できる社会の実現を支援してまいります。

以上

本件に関する報道関係お問い合わせ先	
エーザイ株式会社 PR 部 TEL：03-3817-5120、FAX: 03-3811-3077	MAMORIO 株式会社 TEL：03-6479-0714 FAX：03-6701-1308

参考資料

1. お出かけ支援ツール「Me-MAMORIO」について

名称: Me-MAMORIO
販売価格: 4,500 円 (消費税抜き)
月額利用料金なし
関連アプリケーション無料
本体サイズ: 直径 37 ㎜、厚み 5.8 ㎜
本体重量: 7g
色: 白、黒
電源: リチウム電池 （標準で1年間使用可能）
付属品: 取扱説明書、シール

(使用例)
帽子に付けて

付属品のシールを用い、メッセージや連絡先を記載

2.「Me-MAMORIO」の機能

1) 自宅からの外出を確認

「Me-MAMORIO」とスマートフォンを同期(ペアリング)しておくと、「Me-MAMORIO」を携帯したご本人が自宅から外出したことを、自宅にいるご家族が、スマートフォンのアプリケーションから確認することができます。

2) 在宅確認の支援

無料のアプリケーションをインストールしたタブレットやスマートフォンを WiFi などの通信環境のある自宅に設置することで、ご家族や介護関係者は遠隔地にいながらにして、スマートフォンやタブレットから「Me-MAMORIO」の位置情報を確認し、ご本人の在宅あるいは外出された時間を確認することができます。

3) 外出時の見守り支援

「Me-MAMORIO」を携帯して自宅から外出した認知症の方や高齢者が、無料アプリケーションをインストールしたスマートフォンやタブレットを持つ見守り協力者、あるいは駅などの MAMORIO Spot に設置された固定受信装置に近づくと、自動的に位置情報がサーバーに送信されます。ご家族や介護関係者は、スマートフォンやタブレットから、最大で 24 時間前までの「Me-MAMORIO」の位置情報履歴をスマートフォンやタブレットから確認できます。

見守り協力者は、全地球測位システム(GPS)と Bluetooth[2] をオンにしてアプリケーションを起動することで、見守りに協力することができます。見守り協力者には、「Me-MAMORIO」と近づいたことは知らされません。

3. エーザイ株式会社について

エーザイ株式会社は、本社を日本に置く研究開発型グローバル製薬企業です。患者様とそのご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア(*hhc*)」を企業理念としています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「がん」「神経領域」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、世界で約1万人の社員が革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

エーザイは、アルツハイマー型認知症・レビー小体型認知症治療薬の開発・販売から得た経験を生かし、医療従事者や介護関係者、行政などの協力を得て、認知症と共生する「まちづくり」に取り組んできました。全国 110 カ所の市町村や医師会との協定を締結し、疾患啓発や、医療や介護関係者などの多職種間での連携を支援しています。

エーザイの詳細情報は、http://www.eisai.co.jp をご覧ください。

4. MAMORIO 株式会社(旧社名:株式会社落し物ドットコム)について

MAMORIO 株式会社は利用ユーザー同士のスマートフォンのクラウドトラッキングプラットフォームと AI 技術でたいせつなモノをみつける世界最小の IoT 製品「MAMORIO」の開発・運用をはじめとし、日本最大の遺失物情報のポータルサイト「落し物ドットコム(http://otoshimono.com)」の開発・運営等を手がけ、「なくすを、なくす。」をビジョンに、あらゆる大切なモノがなくならない社会の実現を目指す日本のスタートアップ企業です。

詳細については下記 URL をご覧ください。　http://company.mamorio.jp

[1] 「Me-MAMORIO」は、MAMORIO 社の登録商標です。
[2] Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。